

日中経済交流研究会 2月例会

例会概要

日時 2022年2月14日(月) 18:30より (受付開始18:00)

場所 **道頓堀ホテル & Zoom**

大阪市中央区道頓堀2-3-25 地下鉄なんば駅 25番出口から徒歩3分
※リアルとZOOMのハイブリッドで行う予定ですが、新型コロナウイルス感染症の状況に応じて、ZOOMのみに変更する場合がございます。

参加費 例会参加：無料
懇親会：研究会会員 3000円/非会員 4500円

長引くコロナ禍、そんな逆境の中で着実に海外とのビジネスを成長させている企業があります。今回は、そんな企業2社からの報告をお聞きします。1社は海外現地から、そしてもうおひとり、日本から。どちらも現在進行形の「生」の情報を始め、これまでの経緯などのお話してをいただきます。

報告者①



EXVISIONMyanmar Co., Ltd.
Managing Director
末光 伸隆氏
(ミャンマー駐在)

<業務内容>ミャンマーに進出する日系企業のITインフラ導入支援
設計から構築作業までトータルな導入サービスを提供
●ITネットワーク(LAN/WAN、データセンター)
●ITセキュリティ(セキュリティ調査、ネットワーク/クライアントセキュリティ)
●IPコミュニケーション(TV会議システム、IP電話)
●サーバ/ストレージ、仮想化、クライアントPC、CCTV など

『海外であろうと経営理念が大切』～求めてくる人が居る限り現地でやり抜く～

ミャンマーという地を選び、現地の方を社員にもち、創業期から黒字を出し続ける末光さん。決して平坦ではない経営人生の中でも、今回のクーデターが一番苦しいとおっしゃいます。今も緊迫した状態のミャンマー現地から、リアル報告を頂く臨場感を感じてください。

報告者②



三光通商(株)
西村 隆氏

<業務内容>輸出入全般
<取扱品目>中古農業機械、中古建設機械、それらに関連する機械器具
<主要取引国>カンボジア、フィリピン、ルーマニア、ロシア、ハンガリー、リトアニア、マレーシア、フランス、ドイツ、台湾、ベトナム、エチオピア、オランダ、ウクライナなど

～世界を舞台に活躍する三光通商のメイン取引国はカンボジアとフィリピン。しかし、西村さんが狙う10年先の市場はアフリカにありました。その狙いとは?!～

ジェットロやジャイカ、ジャイスなど、様々な海外支援機関と関りながら世界の市場を視野に入れて自社のビジョンをSDGsをベースに分析し、後継者と一緒に将来を見据えて描いていく未来を語って頂きます。

お申込みはe.doyu または FAXにて **FAX:06-6941-8352**

例会・懇親会に参加します 例会のみ参加します ZOOM参加します

同友会員 研究会員 ゲスト (紹介者名)

氏名 _____ 会社名 _____ 支部名 _____

MAIL アドレス _____ 電話番号 _____